

■Leaf 音楽療法センターからのメッセージ

皆さんも一度は高齢者施設で演奏した事が、あるのではないのでしょうか。

でも・・・

- ・いつも同じような曲ばかりで飽きられていないか不安…
- ・利用者さんが楽しんでいるかどうかわからない…
- ・「知らない曲」「いつ終わる？」などと言われるのが怖い…
- ・1回呼ばれて終わりで、次につながらない…

こんな悩みをお持ちではないですか？

この講座では、そんな悩みを解決し、高齢者施設で喜ばれる演奏活動ができるよう、音楽療法の視点から具体的な方法をお伝えします。

<講座で得られること>

- ① プログラム内容が変わり、他の演奏者と差別化できます。
- ② マンネリ化したレパートリーから脱却し、高齢者の方に合わせた選曲や構成を学びます。
- ③ 高齢者の方と安心して音楽活動ができます。
- ④ 音楽療法の知識を活かし、利用者様の反応を見ながら、適切な音楽活動を行う方法を習得します。

演奏活動の幅が広がり、新たな仕事獲得やリピートに繋がるだけでなく、介護予防や認知症予防に役立つ音楽活動を取り入れることで、きっと施設から求められる存在になるでしょう。

<なぜ音楽が重要なのか？>

高齢者施設では、音楽が介護予防・認知症ケア・レクリエーションに効果的だと注目されています。音楽療法の知識を持つ演奏者は、施設にとって貴重な存在となり、多くの仕事に繋がります。

コロナ禍を経て、高齢者施設ではイベントニーズが非常に高まっていますが、費用対効果を重視する傾向も強まっています。

この講座でスキルアップすることで、限られた予算の中でも「あなたの演奏会」を開催したいと思ってもらえるようになり、継続的な依頼に繋がる可能性が見つけられるでしょう。

全国には約2万カ所の高齢者施設があり、約54万人の高齢者が音楽を楽しみにしています。

あなたの音楽を、より多くの高齢者の方に届けませんか？

この講座で、その方法を一緒に見つけましょう！

皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

